



令和7年度 正善小学校スクールプラン

経営の基本 子どもの可能性を信じて 未来へ向けて力を伸ばす学校

国・県・市の施策

- ・日本国憲法・教育基本法・学校教育法・学習指導要領
- ・第3期埼玉県教育振興基本計画・埼玉県教育行政重点施策
- ・春日部市教育行政重点施策
- かすかべっ子 はぐくみプラン
- 春日部メソッドの推進「春日部のチャレンジ8」

学校教育目標

- ・自ら考え 本気で学ぶ子
- ・明るく 思いやりのある子
- ・元気で やいぬく子

保護者・地域の願い

- 基礎的な学力を身につけて欲しい
- 善悪の判断ができる心優しい子になって欲しい
- 自分の考えをしっかりと言える子になって欲しい
- 健康でたくましい心と体に育って欲しい



目指す学校の姿

- 基礎的な基本的な知識・技能の確実な定着と活用する力を身につける学校
- 自らを律しつつ他者を思いやる心など、豊かな人間性を育む学校
- たくましく生きるための健康と体力を育む学校
- 家庭・地域と連携を深め一体となって子どもを育てる学校

目指す教師像

- 明るく元気な教師 ○ ともに学び合い、高め合う教師 ○ 深い教育愛をもった教師
- 確かな学力をもった教師 ○ 教育公務員としての使命感に満ちた教師

学校の経営方針

- (1) 安心・安全な学校を目指す
◇ 全ての教育活動の最優先に安心で安全な学校(自分の身を自分で守れる児童の育成) ◇ 各家庭との連携が密に図られている学校
- (2) 落ち着きと潤いのある学校をめざす
◇ あいさつのある学校 ◇ きれいな学校 ◇ きまりを守る学校 ◇ 花のある学校 ◇ 歌声の響く学校 ◇ 家庭・地域と一体となって歩む学校
- (3) 子供の可能性を信じる(個々の進歩・発達・成長を目標に)
◇ 進んで学ぶ学校 ◇ 音楽活動に取り組む学校 ◇ 体力向上に取り組む学校
◇ 一人一人が目標に向かって「本気・全力」で取り組む学校
- (4) それぞれの力を伸ばす(磨き合い・高め合い・支え合い)
◇ 他者を理解し、自分の気持ちを伝える ◇ 主体的・対話的で深い学びを実現する
◇ 「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な充実を図る ◇ 感謝と思いやりの心を育む
- (5) 一人一人を大切に教育を推進する
◇ 教師がしっかり教え、児童はきちんと学び、確かな学力を定着させる。
◇ 基礎的な学力の定着を図ると共に、学び合いの中で学ぶ喜びを味わわせる。
◇ 道徳教育や体験活動を通して、豊かな心を育成する。
◇ ていねいな指導、根気強い指導、達成感を味わわせる指導をおこなう。



本校オリジナル・キャラクター「本気くん」「全力ちゃん」

熱意
誠意
創意
＋
愛

連携

保護者・地域・関係機関との連携

- 保護者・PTA ○ 保育、幼稚園・学童・小・中学校 ○ 学校運営協議員 ○ 学校応援団
- 春日部市教育委員会 ○ 各地区長・地区センター ○ 民生・児童委員 ○ 関係機関等

本年度の重点

(1) 教育内容の充実

- ① 学習指導要領の趣旨を十分に理解し、「主体的で対話的で深い学び」を実現する。
- ② 学習意欲を向上させるとともに学習習慣を確立し、基礎・基本の確実な定着を図る。
- ③ 望ましい言語環境を整え、子どもの言語活動を充実する。
- ④ 希望や目標に向かって、前向きに取り組めるよう、意欲の高揚を図る。
- ⑤ 道徳教育を充実させ、人間としての生き方についての自覚を深める。
- ⑥ たくましく生きるための心と身体をはぐくむ。
- ⑦ 全教育活動において、心を通わせ共に学び、高め合う学習活動を重視する。
- ⑧ GIGAスクール構想に基づき、一人一台のタブレットを効果的に活用する。



(2) 生徒指導の充実

- ① 児童理解と深い信頼関係に基づく指導・援助に努める。
- ② 全教職員が共通理解と共通指導で、基本的生活習慣を徹底し、規範意識の向上を図る。
- ③ あたりまえの事17か条を通し、集団生活の規範意識を高める。
- ④ 豊かな体験活動を通して自信と意欲を持たせ、人と積極的に関わることを通して、よりよく生きる力を身につける。
- ⑤ 開かれた学校づくりを推進し、地域ぐるみの健全育成を推進する。



(3) 教育環境の充実

- ① 最も重要な教育環境となる教職員自身の資質と指導力の向上を図る。
- ② 教職員と児童の危機意識の向上を図り、安全な教育環境の充実を図る。
- ③ 家庭・地域・異校種・関係機関との連携・交流を深め、信頼される学校づくりを推進する。
- ④ 動植物、掲示物による潤いとやすらぎのある教育環境を整備する。

努力点 1

- 「主体的で対話的な深い学びを実現する授業改善～自分の考えをもち、表現できる児童の育成～」(校内研修のテーマ)
- ① 学習意欲の喚起と学習過程の明確化による学び方(見通しや振り返り等)の定着
 - ② 導入の工夫、終末の充実など、教師も児童も満足感・充実感のある授業の構築
 - ③ 特別な教科「道徳」の評価の在り方
 - ④ 算数科の少人数指導を基盤とした、「分かる→できる→挑戦する」授業の工夫
 - ⑤ 国語科の読解力や表現力の定着を生かした授業展開(→他教科への応用)
 - ⑥ 「プログラミング的思考力」を育成する教育
 - ⑦ 英語指導レベルアップ、国際理解教育充実
 - ⑧ デジタルシティズンシップ教育の充実

努力点 2

- 「子どもに寄り添い毅然としながら温かい指導で一人一人を伸ばす生徒指導の推進」(『当たり前』の育成＝「正善小当たり前」の更なる定着)
- ① 全教職員の共通理解と共通行動による基本的生活習慣の定着
 - ② 「進んであいさつする」「進んで掃除をする」「進んできまりを守る」指導の徹底
 - ③ 信頼関係を基盤とした「きちんとしつける、褒めて伸ばす」指導と支援
 - ④ 異学年、異世代との交流活動を通しての豊かな人間関係づくり
 - ⑤ 保・幼・小・中、特別支援学校との協力関係と関係諸機関(児童相談所教育委員会等)との連携を密にした地域ぐるみの健全育成活動の推進

努力点 3

- 「たくましく生きるために身体を鍛え、心を磨く体育活動の充実」(『全校児童の体力の底上げ』)
- ① 進んで運動し、体を鍛える体育学習の工夫と改善
 - ② 体力を高めるための達成目標の設定と活動・評価の工夫(体力向上教室、学習カード)
 - ③ 自他の命を大切にし、健康で安全な生活を営むための取り組み(保健指導・「食」に関する活動)

努力点 4

- 「社会の変化に対応し、よりよく生きるための教育活動の推進」(『思いやる言葉と行動を大切に』心の育成)
- ① 道徳授業の充実
 - ② 人を大切にする心と態度を育てる体験活動の充実
 - ③ 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる英語科・英語活動の充実
 - ④ タブレットや情報通信ネットワークなどの活用とデジタルシティズンシップ教育の推進

努力点 5

- 『環境が人をつくる』ことを意識した潤いとやすらぎのある教育環境の整備(整理整頓の習慣化 清掃活動の充実)
- ① 言語環境の整備
 - ② 感性を育てる掲示教育の充実
 - ③ 安全点検の確実な実施と危険除去の徹底
 - ④ 緑と花に囲まれた自然環境の維持と管理
 - ⑤ 小動物を安全に育てるための維持と管理
 - ⑥ 積極的なSDGsへの働きかけと参加
 - ⑦ 情報・文書の適切な管理と事故防止の徹底
 - ⑧ 配当予算の効果的な活用
 - ⑨ 児童棟内の読書スペースの充実と活用
 - ⑩ 活力と潤いのある音楽活動の推進(校内音楽会・「ひろばの風」合唱団)
 - ⑪ 余裕教室の計画的使用と備品の整理整頓

努力点 6

- 「家庭や地域との絆を深め、開かれた学校づくりへの取り組み」(『家庭・地域・関係機関との連携』)
- ① 学校公開、授業参観の充実
 - ② 学校運営協議員・民生委員・主任児童委員・保護司との連絡協議会の実施・工夫改善
 - ③ 学校運営協議会を活用し地域と一体となる教育
 - ④ 学校応援団の充実
 - ⑤ 放課後子ども教室の工夫改善(支援)
 - ⑥ ホームページの充実
 - ⑦ 学校関係者評価等の効果的活用
 - ⑧ 地域活動への積極的参加
 - ⑨ 幼小連携活動、職員の連絡・交流
 - ⑩ 武里中・緑中との連携強化
 - ⑪ パトロールボランティア連絡会との連携
 - ⑫ 働き方改革の推進と家庭・地域への発信